

保証書

電気ケトル保証書		持込修理
取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この製品は持込修理対象製品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。		
型 名	CK-KA10	修理メモ
※お客様 お名前	電話番号	
ご住所	〒	
※お買い上げ日	※販売店名・住所・電話番号	
年 月 日		
保証期間 お買い上げ日より	本体1年	
※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。		
1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。 2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。 (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。 (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。 (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。 (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。 (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。 (ヘ) 本書のご提示がない場合。 (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。 (チ) 消耗品などの交換。 3.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan. 4.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。		
●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。 ●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。		
象印マホービン株式会社 〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 電話 (06) 6356-2451		

愛情点検	長年ご使用の電気ケトルの点検を!	
	こんな症状はありませんか ●ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる ●その他の異常や故障がある	ご使用中止 こんな症状のときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

CK-KA 型 ©®



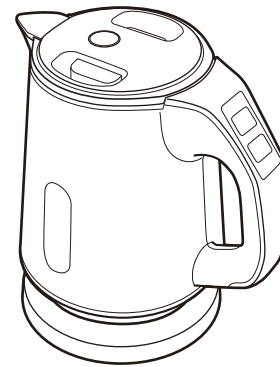
家庭用

電気ケトル

型 名 CK-KA10 型

取扱説明書

保証書つき



- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスでは登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

「ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト」

<https://www.zojirushi-support.jp/>



- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。
- 通信費はお客様の負担となります。ご了承ください。

もくじ

お使いになる前に

安全上のご注意	2
仕様	5
各部のなまえと扱い方	6

使い方

使い方	9
空だき防止	12
保温	13
カルキとばしコース	14
報知音の切りかえ方	14

お手入れ

お手入れ	15
クエン酸洗浄(ピカポット)	16
部品の交換・購入について	16
内ぶたパッキンの交換	17

困ったときに

故障かなと思ったとき	18
アフターサービス	19
お客様ご相談窓口	19
保証書	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。
--------------------------------	--

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。
--------------------	------------------------

警告

改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理したりしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理(内ぶたパッキン(消耗品)の交換は除く)はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。	交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
水に浸けたり、水をかけたりしない 流し台など水にぬれた場所に置かない ショート・感電の原因になります。	コードや差し込みプラグが傷んだときやコンセントの差し込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。 
ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない 感電・けがの恐れがあります。	コードを傷つけない 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。
本体接続部や電源プレートは液体に浸けたり、液体をかけたりしない ショート・感電の原因になります。	直火(ガス台など)や電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない 火災・故障の原因になります。
本体接続部・電源プレート接続部(金属部)にピンなど金属片やごみを付着させない 感電・ショート・発火の原因になります。	注ぎ口に触ったり、手や顔を近づけたりしない やけどの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。
本体接続部・電源プレート接続部(金属部)をなめさせない 感電・けがの恐れがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。	注ぎ口をふきんなどでふさがない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。ふたの変形・変色や故障の原因になります。
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用したりしない やけど・けが・感電の恐れがあります。	ふたを勢いよく押し込まない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
子供に製品で遊ばせない やけど・けが・感電・火災の原因になります。	

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

警告

製品を転倒させない 湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。	氷を入れて保冷用には使用しない 結露が生じ、感電・故障の原因になります。
製品を抱きかかえたり、傾けたり、揺すったり、ふたを持って移動や排湯をしない 湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。	水以外のものを入れたり、沸かししたりしない 泡立ちが起こり、内容物がふきだして、やけどの恐れがあります。また水路の詰まり・内容物の焦げつき・腐食の原因になります。
満水表示以上の水を入れない 湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。 	●牛乳・酒・スープ・備長炭・ティーバッグ・お茶の葉 ●インスタント食品の調理 ●レトルト食品のあたためや食材をポリ袋などに入れて加熱する調理 ●市販の水質改質材(炭など)・ミネラル添加材

定格15A以上のコンセントを単独で使用する 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。	次のような方が使用する場合、必ずこの製品の安全な使い方を理解した保護者、または介護者の補助のもとで使用する ●子供 ●この製品の使用において、補助が必要な方ややけど・けが・感電・火災の原因になります。 ※この製品は、上記のような方がひとりで使用することを意図しておりません。
差し込みプラグは根元まで確実に差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。	異常・故障時には直ちに使用を中止する そのまま使用すると、発煙・発火・感電・けがの原因になります。
差し込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく 火災の原因になります。	＜異常・故障例＞ ●差し込みプラグ・コードが異常に熱くなる ●コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする ●製品が変形したり、異常に熱くなったりする ●製品から煙が出たり、焦げくさいにおいがしたりする ●製品の一部に割れ・緩み・がたつきがある ●注ぎ口から蒸気が5分以上出続ける ●製品から水が漏れる
内ぶたパッキンが白く変色したら交換する 傾けたり誤って倒したりしたときに湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。また、蒸気漏れにより、やけど・故障の原因になります。	このような場合は、すぐに差し込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する
ふたは確実に取りつける 倒れたときに湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。	

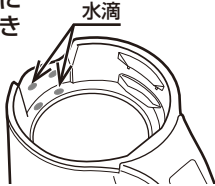
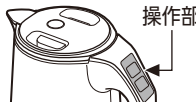
安全上のご注意 つづき

⚠ 注意

 湯沸かし中は移動させたり、湯を注いだりしない 湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。	不安定な場所では使用しない やけど・けがの恐れがあります。
湯沸かし中や湯沸かし完了後しばらくは、ふたをはずさない やけどの恐れがあります。	熱源のそばで使用しない 火災・故障の原因になります。
使用中や使用後しばらくは、高温部(注ぎ口・注ぎ口カバー・本体接続部など)に触れない やけどの恐れがあります。	熱に弱い敷物の上では使用しない 火災の原因になります。
湯を注ぐときに急に本体を傾けない やけどの恐れがあります。	壁や家具の近くで使用しない 蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。 (ふたや本体が温かいときに湯沸かしをすると注ぎ口から蒸気が出る場合があります。)
製品を持ち運ぶときは、ふた開閉つまみに触れない ふたがはずれて、やけど・けがの恐れがあります。	他の電気機器の上で使用しない 水漏れが発生したときに、電気機器の火災・故障の原因になります。
ふたをはずすときは、出る蒸気に触れない やけどの恐れがあります。	他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない 蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。
湯を捨てるときは、蒸気に触れない やけどの恐れがあります。	専用の電源プレート以外は使用しない 電源プレートは他の機器に転用しない また海外仕様の電気製品に使用しない 故障・発火の原因になります。
空だきはしない 火災・故障の原因になります。	

 お手入れは冷めてから行う 高温部に触れ、やけどの恐れがあります。	沸とう状態がおさまってから湯を注ぐ 湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。
続けて使用するとき、ふたや本体が冷めてから湯沸かしを行う やけどの恐れがあります。	差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く 感電・ショート・発火の原因になります。
使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く やけど・けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。	コード・差込みプラグが破損した場合には、危険が生じることのないように、製造者もしくは販売店に交換を行ってもらうこと

お願い

■凍結する恐れのある場所に放置する場合は、必ず内容器の水を完全に捨てる 凍結による故障の原因になります。	■湯捨て位置のまわりに水滴が残ったらふき取る 本体から水が垂れる原因になります。
■ラジオなどの近くで使用しない ラジオ・テレビ・無線機・インターホンなどへの影響のないところまで離して使用してください。 雑音が入る恐れがあります。	
■操作部には水がかからないように注意する 故障の原因になります。	
■水を入れるとき、ふたをはずすときや取りつけるときは、本体を電源プレートからはずした状態で行う 電源プレートに水がかかり、故障の原因になります。	■落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない 故障・破損の原因になります。
	■本体や電源プレートを強く置いたり、引きずって移動したりしない 机などに傷がつく原因になります。
	■本製品は一般家庭用として使用する ※上記以外の環境では使用しないでください。

お知らせ 箱から製品を取り出したとき、ふたや内容器に水が付着していることがあります。これは、湯沸かし検査などを行っているためです。
初めてお使いになるときは、一度湯を沸かし、湯を捨ててからご使用ください。

仕様

型 名	CK-KA10
定 格 容 量	1.0L
電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	1300W
コ ー ド の 長 さ	1.3m
外 形 寸 法 (約 cm)	幅25×奥行16×高さ22 (電源プレートを含まない) 幅25×奥行16×高さ23.5
質 量	約1.1kg (電源プレートを含まない) 約1.3kg

- 特定地域(高い山・厳寒地など)においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさげください。
- この製品は、日本国内交流100V専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary.
After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。
另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。
另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다.
A/S 또한 불가능합니다.

各部のなまえと扱い方

●本製品は、本体と電源プレートのセパレート式になっています。

●本製品は、「蒸気レス構造※」になっています。

※室温23℃・水温23℃・定格消費電力・満水時。
本体が温かいときや少量で湯沸かしをすると、注ぎ口から蒸気が出る場合があります。

注ぎ口カバー

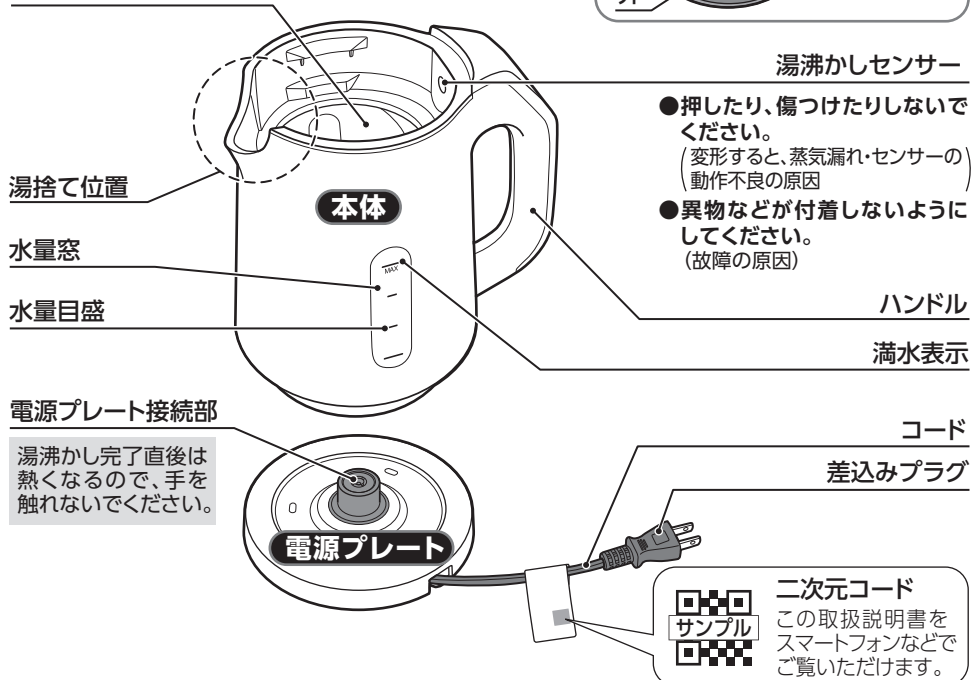
注ぎ口からほこりなどが入るのを防ぎます。

●注ぎ口カバーは強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
(破損の原因)

注ぎ口

●注ぎ口から蒸気が出る場合がありますので注意してください。

内容器



給湯ロックボタン

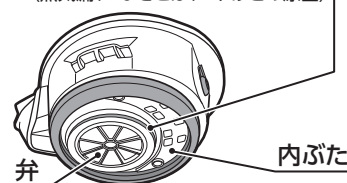


蒸気通路パッキン

●蒸気通路パッキンを取りはずさないでください。
(蒸気漏れ・故障・湯沸かしが完了しても電源が切れない原因)

弁パッキン

●弁パッキンを取りはずさないでください。
(蒸気漏れ・ふきこぼれ・やけどの原因)



湯沸かしセンサー

●押したり、傷つけたりしないでください。
(変形すると、蒸気漏れ・センサーの動作不良の原因)

●異物などが付着しないようにしてください。
(故障の原因)

ハンドル

満水表示

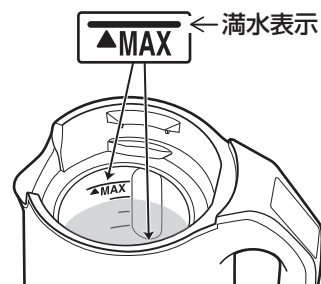
コード

差込みプラグ

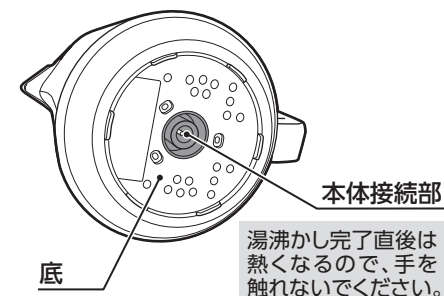


二次元コード
この取扱説明書をスマートフォンなどでご覧いただけます。

内容器



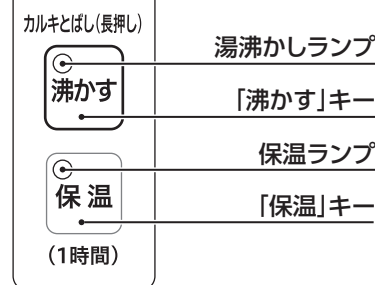
本体底部



湯沸かし完了直後は熱くなるので、手を触れないでください。

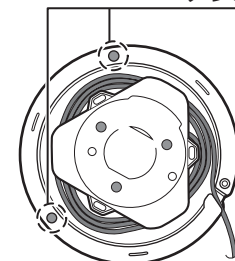
操作部

●キーは確実に押してください。



電源プレート底部

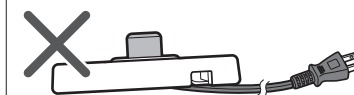
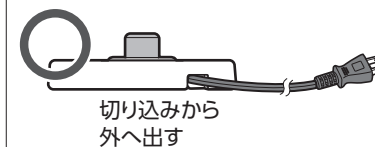
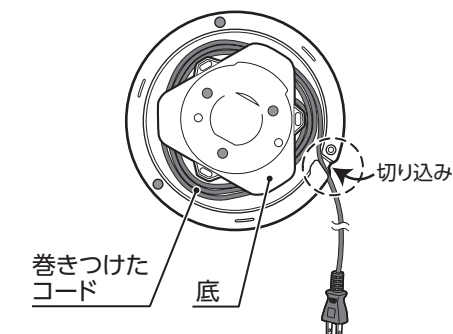
アシゴム(2カ所)



コードの長さ調節方法

コードを電源プレート底部に巻きつけて(時計回り方向)長さを調節し、必ず電源プレートの切り込みからコードを外に出してください。

電源プレート底部



●コードの上に電源プレートを載せないでください。

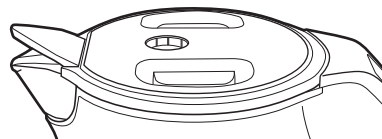
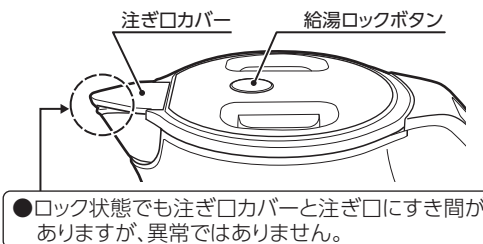
(傾いて転倒の原因
重いものを載せたり、挟み込んだりするとコードが破損し、火災・感電の原因)

各部のなまえと扱い方 つづき

注ぎ口のロック・解除

ロック 給湯ロックボタンが上がっているときは、注ぎ口から湯が出ません。注ぐとき以外はロックにしてください。

解除 給湯ロックボタンを一度押すと、ロックが解除され、注ぎ口から湯を注ぐことができます。



ふたのはずし方・つけ方

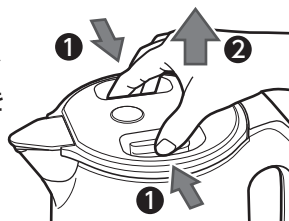
製品が倒れないように注意してください。

●万一製品が転倒した場合は…

- 製品を起こすときに注ぎ口に手などを近づけない(注ぎ口から湯や蒸気が出てやけどの恐れ)
- 製品を起こしたあとは、ふたをはずし、ふた内部にたまった湯をふたの注ぎ口側から出す(ふた内部に湯がたまることもあり、やけどの恐れ)

はずし方

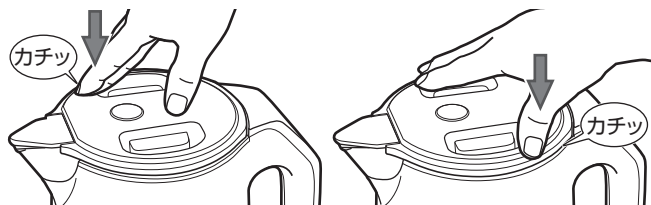
- ①ふた開閉つまみをつまむ
- ②そのまま引き上げ、ふたをはずす



- ふた内部にたまった湯が注ぎ口や蒸気通路パッキンから出ることがあるので注意してください。
- ふたをはずすときは、注ぎ口やふた内部からのしずくが手にかからないように注意してください。

つけ方

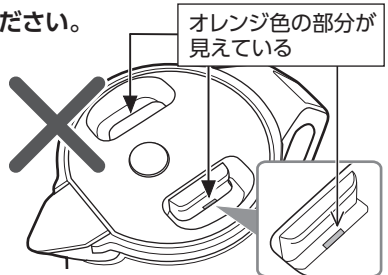
片側ずつふたを「カチッ」と音がするまで確実に押し込む



●ふたが完全に取りつけられていることを確認してください。

ふたが傾いていたり、オレンジ色の部分が見えていたりするときは、ふたが完全には取り付けられていません。オレンジ色の部分が見えなくなるまでふたを確実に押し込んでください。

そのまま使用すると湯が漏れて、やけどの恐れがあります。湯沸かしが完了しても電源が切れなくなり、故障の原因になります。

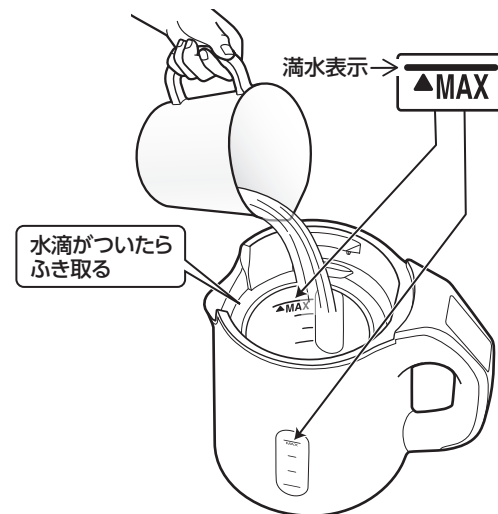


使い方

- 初めてお使いになるときや、長期間お使いにならなかった場合は、一度湯を沸かし、注ぎ口から湯を捨ててご使用ください。
- 使いはじめはプラスチックなどのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
- この取扱説明書では、工場出荷時に設定されている「メロディー報知」で手順を説明しています。→P.14

1 ふたをはずし、別の容器で水を入れる

- 滴水表示以上、水を入れないでください。(注ぎ口から湯がふきこぼれ、やけどの恐れ)
- 蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いたりして底面をぬらさないでください。(本体内部に水が入り、故障の原因)

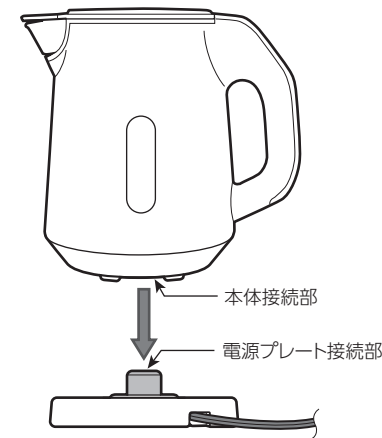


2 ふたを取りつけ 本体を電源プレートに載せる

①ふたを取りつける

②本体を電源プレートに載せる

本体接続部を電源プレート接続部に合わせて正しく載せてください。(正しく載せないと電源が入りません。)



使い方 つづき

3 湯沸かしを開始する

①差込みプラグをコンセントに差し込む

- ふたが完全に取りつけられていることを確認してください。
(湯沸かしが完了しても電源が切れない原因)

②給湯ロックボタンがロックになっていることを確認し「沸かす」キーを押す

湯沸かしランプ・保温ランプが点灯し、湯沸かしを開始します。

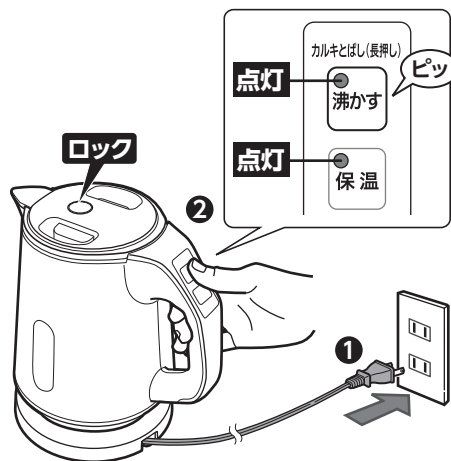
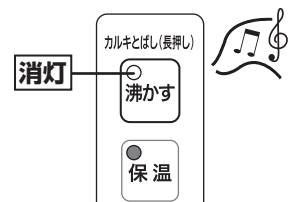
- ふたや本体が温かいときに湯沸かしをすると注ぎ口から蒸気が出る場合があるので注意してください。

カルキ臭が気になるときは…
→カルキとばしコース (P.14)

③湯沸かしが完了すると

自動的に保温を開始する (約1時間)

メロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯します。



湯沸かし時間
(室温23℃・水温23℃・
定格消費電力・満水の場合) 約5分

- 湯沸かしが完了するまでに電源を切る場合は、「沸かす」キーを押してください。
(「ピピッ」とブザーが鳴り、電源が切れます。)
- 保温しない場合は「保温」キーを押してください。
(保温ランプが消灯)
- 湯沸かし完了後しばらくは、ふたをはずしたりつけ直したりしないでください。
(注いだときに湯が飛び散る原因)

- 使用後しばらくすると、「カチッ」と音がすることがありますが、これは熱せられたセンサーが冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。安心してお使いください。

4 湯を注ぐ

- 沸とう状態がおさまってから湯を注いでください。
- ロック状態でも、製品を転倒させたり、傾けたり、揺すったりするなど絶対にしないでください。

①ハンドルを持って本体を電源プレートからはずす

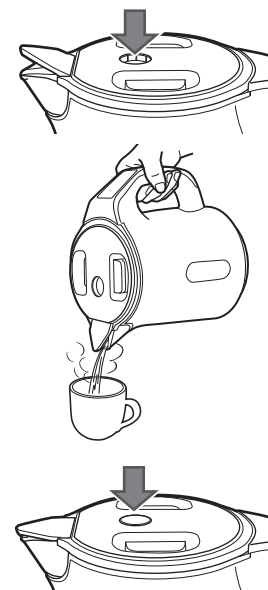
②給湯ロックボタンを押して解除にする

③ゆっくりと傾けて湯を注ぐ

- やけどの恐れがありますので、以下の事項をお守りください。
 - ・急に傾けない
 - ・注いでいる間は、給湯ロックボタンを押さない
(湯が飛び散り危険)
 - ・注いでいる間は、ふた開閉つまみに触れない

④注ぎ終わったら、本体を水平に戻し、 給湯ロックボタンを再度押してロックする

- 湯を注いだあと保温する場合は、本体を電源プレートに戻したあと「保温」キーを押してください。
(保温ランプが点灯)
- 使用後は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

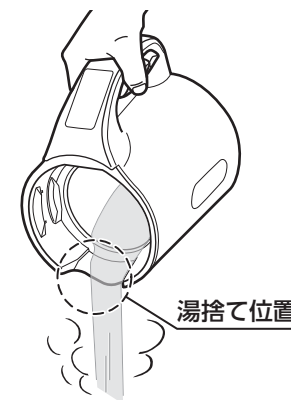


5 残り湯を捨てる

①ふたをはずす

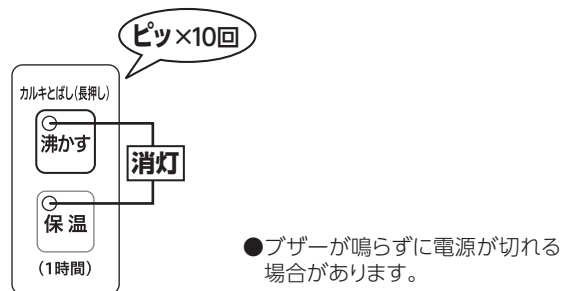
②ハンドルを持ち、ゆっくりと傾けて 湯捨て位置から残り湯を捨てる

- 湯捨て位置以外から湯を捨てないでください。
(本体内部に湯が入り、故障の原因)
- 使用後は湯を残さず、内容器を空にしてください。
(水アカの付着・においの原因)



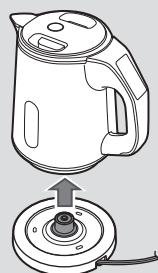
空だき防止

内容物が空の状態です「沸かす」キーを押すと、過熱による事故を防ぐために空だき防止機能が働き、自動的に電源が切れます。
(湯沸かしランプ・保温ランプが消灯します。)



処置

いったん本体を電源プレートからはずして内容物が十分に冷めてから水を入れ、再び湯を沸かしてください。



保温

湯沸かし完了後、自動的に約1時間保温します。

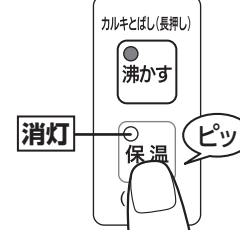
湯沸かしが完了するとメロディーが鳴り、湯沸かしランプが消灯します。

約1時間後に保温ランプが消灯し、自動的に電源が切れます。



湯沸かし完了後に保温しない場合

湯沸かし中 「保温」キーを押す



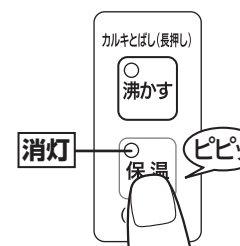
保温時間	約1時間
保温温度	約90℃

- 保温中に湯沸かし音がしたり、蒸気が出たりすることがあります。
- 湯温が低いと、「保温」キーを押しても「ピピッ」とブザーが鳴り保温できないことがあります。その際は、一度湯沸かしを行ってください。

- 本体を電源プレートからはずすと自動的に電源が切れます。

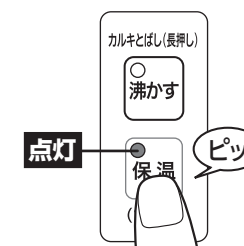
保温中に電源を切る場合

保温中 「保温」キーを押す



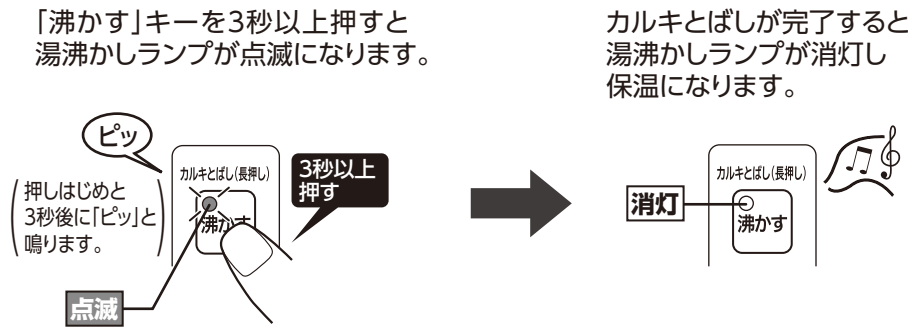
湯を注いだあとに保温する場合

注いだあと 本体を電源プレートに戻し、「保温」キーを押す



カルキとばしコース

カルキ臭が気になるときは「沸かす」キーを3秒以上押してカルキとばしコースを選択してください。



カルキとばしコースを選択すると…

湯沸かし時間が通常より約2分30秒長くなり、カルキを約80%除去します。
(室温23℃・水温23℃・定格消費電力・満水の場合)

●カルキとばしが完了するまでに電源を切る場合は、「沸かす」キーを押してください。
(「ピピッ」とブザーが鳴り、電源が切れます。)

報知音の切りかえ方

お知らせメロディー

湯沸かし完了時にメロディー音またはブザー音でお知らせする機能です。

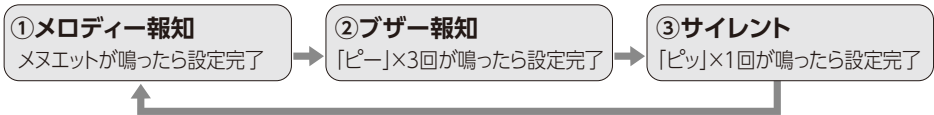
報知音の鳴るタイミングと種類

タイミング	報知音の種類	メロディー報知 (初期)	ブザー報知	サイレント
湯沸かし完了時		メヌエット	「ピー」×3回	鳴りません

切りかえ方

湯沸かし中または、保温中に「保温」キーを3秒以上押し、切りかえたい音が鳴ったら切りかえ完了

「保温」キーを3秒以上押すごとに①→②→③と切りかわります。



- 一度設定した報知音はプラグを抜いても記憶しています。
- サイレントでもキーの受けつけ音は鳴ります。(「ピッ」または「ピピッ」)

お手入れ

必ず差込みプラグを抜き、残り湯を捨て、製品が冷めてから行ってください。

- ふた・本体・電源プレートの丸洗いは絶対にしないでください。
また、操作部・本体接続部・電源プレート接続部に水をかけないでください。
(内部に水が入り、故障・さびの原因)
- 底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。
(内部に水が入り、故障・さびの原因)
- 次のものは、使用しないでください。
 - シンナー・ベンジン・漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - みがき粉・ナイロンたわし・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・ブラシ・研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
 - 洗剤(ふきこぼれてやけどの恐れ、においが残る原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。
(表面が傷ついたり、化学変化を起こしたりする原因)
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。(樹脂の変形の原因)
- 長期間使用しないときは、十分乾燥させて、においがつかないようにポリ袋などに入れて保管してください。

ふた・本体・電源プレート	よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る ●弁を引っ張ったり、力を加えたりしないでください。 (弁が変形すると、蒸気が漏れたり、水が漏れたりすることがあります。)
内容器	定期的にクエン酸洗浄をする→P.16 以下のようなときに、クエン酸洗浄を行ってください。 ●赤さび状の斑点(もらいさび)がある ●乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している ●湯を沸かしたとき、大きな音がする ●湯がにおう (使用される水質や湯沸かしの回数によって汚れの状態は異なります。)
本体接続部・電源プレート接続部・コード・差込みプラグ	乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

クエン酸洗浄(ピカポット)

- 定期的(1~3カ月に1回)にクエン酸洗浄をしてください。

泡立ち・ふきこぼれ防止のため弊社のピカポット(ポット内容器洗浄用クエン酸)をお使いください。
(別売品)→下記参照

- 1 コップにクエン酸30gを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示(▲MAX)まで入れる
- 2 ふたを取りつけ、差込みプラグを接続する
- 3 「沸かす」キーを押して湯を沸かし、その状態で約2時間置いておく
- 4 ふたをはずし、湯を捨てる
- 5 水だけを入れ、ふたを取りつけ、湯を沸かす
- 6 給湯ロックボタンを押して解除にし、注ぎ口から湯を捨てる
(内容器・注ぎ口内部をすすぐため)

- 汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- 消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
- お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入はP.19参照)

	部品名	部品番号
消耗品	内ぶたパッキン	BF456020M-00
別売品	ポット内容器洗浄用クエン酸 ピカポット(30g×4包入)	CD-KB03型

内ぶたパッキンの交換

内ぶたパッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認ください。

新しい内ぶたパッキンは、ぬれた柔らかいスポンジでふいてから取りつけてください。

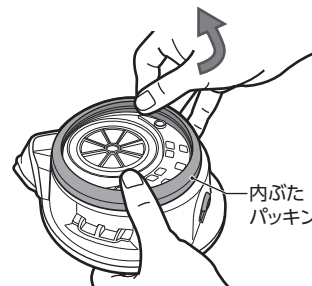
内ぶたパッキンが白く変色してきたら…

新しい内ぶたパッキン(有料)と交換してください。

内ぶたパッキンが白く変色すると、傾けたり誤って倒したりしたときに、ふたと本体のすき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。また、蒸気漏れにより、やけど・故障の原因になります。内ぶたパッキンを交換しても蒸気が漏れたり、湯がふきこぼれたりするときは、その他の部品が傷んでいることがありますので弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

はずし方

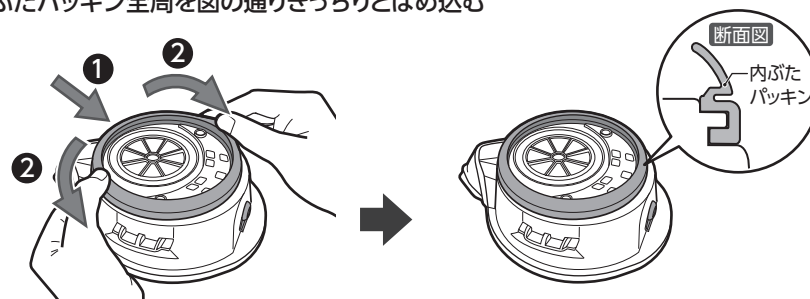
ふたをしっかりと押さえ、内ぶたパッキンをはずす



- 内ぶたパッキン以外の部品をふたからはずさないでください。
(湯がふきこぼれ、やけどの恐れ)
- 内ぶたパッキンは強い力で引っ張らないでください。(破損の原因)

つけ方

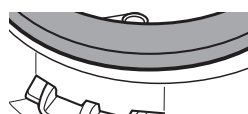
- 1 ふた外周に内ぶたパッキンを引っ掛ける
- 2 内ぶたパッキン全周を図の通りきっちりとはめ込む



内ぶたパッキンの取付状態を確認してください。



正しく取りつけた状態



すき間から湯が流れ出てやけどの恐れがあります。



故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、
一度お調べください。

こ ん な と き は	お 調 べ い た だ く こ と	直 し 方
通電しない 湯沸かしランプが点灯しない 「沸かす」キーが操作できない	差し込みプラグがはずれていませんか？	差し込みプラグを差し込んでください。
	本体を電源プレートに正しく載せていますか？	正しく載せてください。
	「沸かす」キーを押しましたか？	「沸かす」キーを押してください。
	電源プレート接続部に金属片やごみが付着していませんか？	金属片やごみを取り除いてください。
	湯沸かし完了直後に「沸かす」キーを押していませんか？	
「沸かす」キーを押しても、しばらくするとブザーが鳴り、湯沸かしランプが消灯する	内容器が十分に冷めていますか？ 空だき防止機能が働いている可能性があります。	いったん本体を電源プレートからはずして内容器が十分に冷めてから水を入れ、再び湯を沸かしてください。
	水は入っていますか？ 空だき防止機能が働いています。	
保温しない 保温ランプが点灯しない (途中で消灯する)	湯温が低いと保温ができない場合があります。	保温の項目を参照してください。 →P.13
	保温は約1時間で切れます。	
	電源プレートから本体が離れると自動的に電源が切れます。	
注ぎ口から湯がふきこぼれる	水を満水表示以上入れていませんか？	水を満水表示以下に減らしてください。
メロディー・ブザーが鳴らない	サイレントにしていますか？	メロディー報知・ブザー報知に設定してください。→P.14
湯の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分や鉄分)によるもので、内容器の腐食ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。→P.16
内容器に乳白色のザラザラしたもの・赤さび状や灰色の斑点がつく		
湯沸かし中や保温中の音が大きくなってきた		
本体外側が熱くなる	●湯温や室温が高い場合は本体外側が約60℃になる場合がありますが、異常ではありません。	水 ア カ お使いいただいているうちに、水の中に含まれている水の成分(ミネラル分)が、内容器に付着してきます。これは「水アカ」と言われているもので、有害ではありません。
コードが熱くなる	●湯沸かし中は、コードが熱くなる場合がありますが、異常ではありません。	
ふたから「カタカタ」という音がする	●万一転倒した場合に、湯の流出を防止するためのおもりの動く音です。異常ではありません。	
湯沸かし完了後しばらくすると「カチッ」と音がする	●熱せられたセンサーが冷めるときに発生する音であり、異常ではありません。	

こ ん な と き は	直 し 方
内ぶたパッキン	●内ぶたパッキンは消耗品ですので、1年を目安にご確認ください。ふたと本体のすき間から蒸気が漏れたり、白く変色してきた場合は交換してください。→P.16、17
樹脂部品	●ふたの樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂部品が変色したりザラザラしてきた場合は、交換(有料)してください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より 1年間

ただし、内ぶたパッキンは消耗品のため、保証期間内でも「有料」です。

3. 修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき」(P.18～19)をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

＜保証期間中＞

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

＜保証期間を経過しているとき＞

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

0120-345135

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけません。電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
製品の「型名・お問い合わせ内容」とお客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます。場合によっては、ご承知願います。